



二中だより



リサイクル用品回収お世話になりました！

12月8日（日）に行ったリサイクル用品回収、ご多用の中ご参加くださり、大変お世話になりました。おかげさまで多くのリサイクル用品を回収することができました。今回のリサイクル用品回収による収益は、生徒たちのために有効に使わせていただきます。心からお礼申し上げます。ありがとうございました。



阿南市人権教育協議会支部大会が行われました！

阿南市人権教育協議会桑野支部大会

- 1 日時 令和6年12月1日（日）
- 2 場所 桑野公民館
- 3 内容
 - 作文発表 小中学生の作文発表
 - 講演
 - 講師：阿南市人権教育・啓発講師団
 - 青木 正繁 さん
 - 演題：高齢者の人権を考える

作文発表は、桑野小学校、山口小学校、阿南第二中学校の児童生徒一名ずつが発表しました。本校からは、2年生の吉原莉乃さんが、「平和を生きる」という題で、修学旅行等で学んだ平和の大切さ、命の尊さについて発表してくれました。発表の中で、自分も含め、すべての人を大切にすることで、みんなが平和で幸せに生きられるよう行動したいと決意していました。

講演は、阿南市人権教育・啓発講師団の青木正繁さんが「高齢者の人権を考える」という内容でした。今年、1月1日に発生した能登半島地震による被災地でのボランティア活動、現在お勤めの職場での経験から、高齢者の人権を尊重し、認知症高齢者への支援のあり方や介護問題等を通して、高齢者の自立・参加・ケア・自己実現・尊厳を考え、実現させることが大切だとお話しくださいました。



阿南市人権教育協議会橘支部大会

- 1 日時 令和6年12月7日（土）
- 2 場所 橘公民館
- 3 内容
 - 作文発表 小中学生の作文発表
 - 講演
 - 講師：NPO法人美波のSORA
 - 代表 浜 大吾郎 さん
 - 演題：地域の課題に取り組む美波のSORA
～ふるさとの守り人を目指して～

作文発表は、橘小学校、阿南第二中学校の児童生徒二名ずつが発表しました。本校からは、3年生の武田麻凜さんが、「人によって違う『普通』」という題で、3年生の岡今日子マヤさんが「ALL・LIVES・MATTER」という題で発表してくれました。

武田さんは、「普通」とは障がいのあるなしではなく、困っている人がいたら、誰もが手を差し伸べられるのが当たり前の「普通」であると、自分の経験を通じた想いを語ってくれました。

岡さんは、4年前、アメリカで黒人男性のジョージ・フロイドさんが白人警官に殺害された事件から、「ALL・LIVES・MATTER（みんなの命が大切）」を合い言葉にして、人種や民族、出身地等に関係なく、全ての人々が平等に機会を与えられる社会を目指しましょうと訴えてくれました。

講演は、「事前復興まちづくり」を目標に活動しているNPO法人「美波のSORA」の取組について話をしてくださいました。高齢者に対する生活支援、行政事業を下支えし、サービスの維持・向上を目指す行政支援事業、ふるさと教育等を通じて、地域継承・次世代の担い手作りを育成する地域づくり活動支援事業の3つの事業の説明をしてくださいました。目指しているのは、「ふるさとの守り人」であり、ベースにあるのは、「ソーシャル・インクルージブ」ですと語られました。